

第6回



/13

問題1

つぎの文の () に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つえらびなさい。

- ① あの人は頭がいい (), 仕事ができない。
 1 かわりに 2 わりに 3 とおりに 4 うえに
- ② ご注文の () には、ベルを押してください。
 1 際 2 まで 3 うち 4 ほど
- ③ 夕飯はさっき () ばかりだ。
 1 食べて 2 食べる 3 食べた 4 食べている
- ④ お金が足りなかったから、安いほうを買う () なかった。
 1 さえ 2 まで 3 だけ 4 しか
- ⑤ 明日、先生のお宅に () もよろしいですか。
 1 召し上がって 2 うかがって 3 いらっしゃって 4 おいでになって
- ⑥ 病院で、診察を受けるまで2時間も () しまった。
 1 待たされて 2 待たせて 3 待たれて 4 待たさされて

問題2

つぎの文の ★ に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つえらびなさい。

- ① 田中さんの話では、来週、 _____ ★ _____。
 1 オープンする 2 ことだ 3 という 4 新しい店が
- ② どうしても _____ ★ _____ ので、薬を飲んで出勤した。
 1 休む 2 いかない 3 仕事を 4 わけには

問題3
もんだい

つぎの文章を読んで、文章 全体の内容を考えて、□から□の中に入る最もよいものを、
ぶんしやう よ ぶんしやうぜんたい ないよう かんが なか はい もっと
 1・2・3・4から一つえらびなさい。
ひと

新しい言葉を覚えるとき

あた こと ば おぼ

新しい言葉や漢字を覚えるとき、どうしていますか。これから、覚えるのが苦手な人でも簡単に□①、ポイントを紹介します。まず、何かを覚えるときは、頭の中に□②たくさん刺激を与えるようにします。例えば、新しい言葉を覚えるとき、ただ教科書を見るだけではなく、声を出して読んで、紙に書いて覚えたほうがしっかりと覚えられます。□③、目に加えて、口、耳、手も同時に刺激することになるからです。お互いにボールを投げ合いながら、新しい言葉を覚えるのも、体のいろいろな部分を刺激するので、□④。そして、新しいことを覚えたあとは、よく眠ってください。寝ると忘れてしまうかもしれないと□⑤ですが、そんなことはありません。人間の頭は、寝ている間に覚えたことがしっかりと記録されるようになっているのです。

- ① 1 覚えられるほど 2 覚えさせるまで
 3 覚えさせるには 4 覚えられるように
- ② 1 したがって 2 できるだけ 3 たいして 4 するだけ
- ③ 1 そのうえ 2 または 3 ただし 4 なぜなら
- ④ 1 あまり効果がありません 2 非常に効果的です
 3 少し体に悪いです 4 とても健康的です
- ⑤ 1 思われがち 2 考えたばかり 3 言うにすぎない 4 話されたとおり